

XP + ハーセプチン療法

FN:低 催吐性:高
診断名:進行・再発胃癌

○投与スケジュール

Day1(点滴):シスプラチン(CDDP) div 80mg/m²

Day1~14(内服):ゼローダ po 2000mg/m²/day

1日2回 朝・夕食後すぐに内服。14日間服用後7日間休薬。

Day1:ハーセプチン div 初回投与時 8mg/kg、2回目以降 6mg/kg

Day1(内服):イメンド125mg 1C

Day2~3(内服):イメンド80mg 1C 朝

○中止・減量基準

シスプラチンの投与量: Ccr \geq 60:100%、30<Ccr<60 :50%、Ccr \leq 30:中止

ゼローダの投与量: Ccr \geq 45:100%、30<Ccr<45 :75%、Ccr \leq 30:中止

○注意事項

- ・尿量をチェックする。開始~9時間後 尿量 2500ml 以下でフロゼミド[®] 20mg iv
9時間後~24時間後 尿量 1000ml 以下でフロゼミド[®] 20mg iv
- ・嘔吐リスク大、腎障害、Infusion reaction

○除外基準

LVEF < 50%、うっ血性心不全、狭心症など

心障害対策:ハーセプチン投与前、投与開始後少なくとも12週毎にLVEF を評価する。